

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 川 俣 勝 慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立小野川小学校 担当教諭名 萩原 真理

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年 12月 8日 (水) 9:30 ~ 11:25
対象学年と人数	1年生 47名(2クラス) 2年生 61名(2クラス) 3年生 58名(2クラス) 4年生 59名(2クラス)
派遣講師名と出身国	・カルラ アウロラ ブリンガス モレノ (ペルー) ・アトラ アルデカニ (オーストラリア) ・コーディネーター 小林郁子
活動の内容	・母国語のあいさつ・自己紹介 ・ペルー・オーストラリアの紹介(気候, 食べ物, 衣服, 文化など) ・質問タイム, 児童からお礼の演奏とプレゼント ・講師の方と交流給食
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 講師のお二人は, たくさんの資料を用意してくださっていて, 子ども達は一生懸命話を聞いていました。質問もたくさんして, 外国の生活に興味を高めることができました。
生徒・保護者等参加者の感想	～児童の感想から～ ・ブーメランや楽器の実物が見られて良かった。学校の授業で作るときいてすごいと思いました。 ・オーストラリアは, とっても遠いところにあつて, 海がきれいで大きな国で, 行ってみたいなーと思いました。 ・学校の様子や○×クイズのやり方がちがうことがわかっておもしろかった。 ・ペルーの食べ物がおいしそうだったので食べてみたかったです。 ・スペイン語を少し教えてほしかった。
先生の感想	(参加した学年の先生より) ・写真や実物を見せての説明や動物クイズなど, オーストラリアという国に対する関心は大いに盛り上がり, 低学年にも分かりやすい内容だった。 ・場所の制約(せまい教室だった)があつたものの, もう少しみんなで体を動かす遊び的なものがあるとさらに効果的だったように思う。 ・母国の簡単な言葉を3つくらい覚えるコーナーがあつてもよかったと思う。 ・子ども達に対して熱心に愛着をもって接していただいた。給食の時にたくさん話ができ喜んでた。 (担当者より) ・コーディネーターさんと何度も電話で打ち合わせをした。非常に丁寧な対応で助かりました。少し話の行き違いがあり, 当日急にインターネットが繋がらないと困る状況ができてしまって予定していたことができなくなってしまうことがあつた。また, 資料を見せながらのお話しが中心になっていたので, ミニゲームや言葉の勉強などももっと盛り込んでいければ良いと思った。

